

京北地域小中一貫教育校検討協議会だより

～子どもたちの未来のためにより良い教育環境を目指して～ 第13号

京北自治振興会・6自治会・4校PTA代表者等で組織する「検討協議会」が発行しています。

第10回京北地域小中一貫教育校検討協議会を開催

第10回検討協議会の概要

6月15日（金）、京北合同庁舎において、第10回検討協議会を開催しました（傍聴者3名）。

冒頭、先般の京北自治振興会及び6自治会の役員改選に伴い、本協議会の副代表であった海老瀬篤司 前京北自治振興会副会長・勝山正昭 前周山自治会長の退任を受け、新たな副代表に、岡本洋志 京北自治振興会副会長と高乗政廣 弓削自治会長を選出しました。

会議では、教育委員会において「京北地域小中一貫教育校教育企画

推進室」が4月に設置されたことや、今年度の検討協議会の取組予定、施設整備の進捗よく並びに通学安全に係る登校シミュレーションの実施等について報告されるとともに、新校の校名案の公募方法について協議しました。また、今年度、「4小中学校PTA会長会」において、新校のPTA組織・規約について検討していくとの説明がありました。



第10回会議の様子 6月15日（金）

京北地域小中一貫教育校教育企画推進室の設置等について

新校における教育構想や各教科の具体的な教育内容、指導体制等について、京北地域4小中学校と連携して多角的な検討を行うため、本年4月、教育委員会指導部内に「京北地域小中一貫教育校教育企画推進室」（室長：宮田 功 学校指導課首席指導主事）が設置されました。

企画推進室では、義務教育9年間の一貫した教育方針のもと、京北地域ならではの特色ある教育を実践し、京北地域の活性化に貢献するとともに、多くの児童生徒の中で切磋琢磨し、更に資質・能力の伸長を目指す教育構想の策定に向けた検討を中心に取組が進められます。

質疑では、「地域・保護者の想いをくみ取った教育構想にしてほしい」、「保育所から北桑田高校までつなげることができる環境を活かしてほしい」などの意見に対して、教育委員会から「これまでの京北地域の学校の良い財産を活かしながら、地域・保護者の皆様の想いに応える教育構想となるようしっかりと取り組んでいく」、「施設一体型である条件を活かし、研究授業等を通して小・中学校教員が学び合い、教員の力量を高めるとともに、京北ならではの強みを最大限活かした教育構想、校種間のつながりを更に深める取組を検討していく」等の回答がありました。

「校名案」の公募方法について

小中一貫教育校の「校名」については、夢と希望にあふれ、京北地域の新たなシンボルとして誇りや愛着が持てる、期待や願いを込めたものにするため、地域住民の皆様や子どもたちから「校名」や「校名にしたい文字」を募集することとなりました。応募方法等は、この本協議会だより第13号とともに配布している「校名案募集のお知らせ」及び「校名案応募用紙」をご覧ください。皆様からの多数の応募をお待ちしております。（8月31日（金）応募締切）

また、皆様から応募いただいた案を基に、次のとおり具体的な名称を検討し、最終的に教育委員会へ要望書を提出します。

- ① 第11回検討協議会（9月開催予定）において、応募結果を基に校名候補案を一定数に絞り込み、当該校名候補案を基に、学識経験者に校名候補案（意味付け・根拠を示した複数の校名候補案）の検討を依頼する。
- ② 第12回検討協議会（11月開催予定）において、学識経験者による検討結果を踏まえ協議し、地元校名案を最終決定する。
- ③ 12月頃に教育委員会へ「校名要望書」を提出する。

※新校の校名は、要望書提出後、新校設置に係る市会の議決をもって最終決定となります。

平成30年度取組予定について

検討協議会は、今年度4回の開催を予定（第10回～第13回）し、校名案の選定や、施設整備（新校舎建設工事等）、通学安全（登校シミュレーション等）に係る取組状況等の報告・検討を行います。

また、学校においては、小中一貫教育校開校を見据え、これまでも実施してきた合同行事はもとより、3小学校による合同学習や、周山中学校を加えた4小中学校の合同学習について、充実した取組が進められます。

なお、検討協議会の進捗よくを踏まえ、適宜住民説明会を開催する予定です。

施設整備について

周山中学校敷地内において、埋蔵文化財発掘調査（8月末終了予定）が行われており、古代寺院跡「周山廃寺」（白鳳期・7世紀後半）西堂の礎石等が確認されています。

また、新校舎の建設工事に先立ち、7月末頃からロータリーや法面整備工事等（来年12月末完了予定）に着手します。工事着工前には、近隣住民の方々を対象に工事説明会を開催する旨、教育委員会から説明がありました。

今後の予定

次回の検討協議会（第11回）を次のとおり開催します。

（傍聴可・定員10名）

■ 9月26日（水）午後7時30分 [於：京北合同庁舎]

通学安全に係る登校シミュレーションの実施について

新校の通学方法については、現在の京北第二小学校区・京北第三小学校区においては、基本的にバス通学となるなど、通学経路・手段が大きく変わることとなります。そこで、開校時の安全で円滑な通学の実現に向けて、早期から児童・生徒がバス通学を経験し、具体的な学校生活をイメージできるようにするとともに、現在の「通学方法案」を検証し課題等を把握するために、登校シミュレーションを実施するとの報告が教育委員会からありました。

今年度、京北第一小学校で実施する合同学習の機会を活用し、「通学安全検討部会」で確認された通学方法に基づき、児童・生徒が京北第一小学校や周山中学校へ登校します。計3回[7月11日（水）・10月19日（金）・来年1月18日（金）]の実施を予定し、必要に応じて、その他の日程においても実施を検討していきます。（平成31年度も適宜実施する予定）

周山中学校長から、「新たに乗車する児童が安心して登校できるよう、中学生にも乗車マナー等の事前指導をしっかりと行う」との説明がありました。

ご意見やご質問などがありましたら、各学校又は京北自治振興会までお寄せください。

- 京北第一小 TEL 852-0026 FAX 852-1600 e-mail keihoku1-s@edu.city.kyoto.jp
- 京北第二小 TEL 853-0002 FAX 853-7100 e-mail keihoku2-s@edu.city.kyoto.jp
- 京北第三小 TEL 854-0244 FAX 854-0256 e-mail keihoku3-s@edu.city.kyoto.jp
- 周山中 TEL 852-0053 FAX 852-0090 e-mail shuzan-c@edu.city.kyoto.jp
- 京北自治振興会 TEL 852-0001 FAX 852-1838 e-mail keihoku-sinkoukai@ray.ocn.ne.jp

※検討協議会事務局＝京北自治振興会事務局・京都市教育委員会学校統合推進室

教育委員会学校統合推進室のホームページで検討協議会資料や検討協議会だより等がご覧いただけます。

「京北地域小中一貫教育校検討協議会」で検索してください。